

東海

2024年度 第1号

東海大学山形高等学校 学校報

発行日 2024年4月27日

発行 東海大学山形高等学校 入試広報室

〒990-2339 山形市成沢西 3-4-5

TEL (023) 688-3022

FAX (023) 688-3023

ホームページURL <https://www.ymgt-tokai.ed.jp/>

飛びだせ、世界へ！

校長 岡田恵子



昨年5月にコロナ禍の制限から解放され、ようやく少しは密な高校生活3年目を過ごした生徒達が3月に卒業し、それぞれの道を歩み始めました。中学・高校と、たくさんの我慢を強いられた彼らが、だからこそ身につけた力でこの先の日々をしなやかに生活してくれることを願っています。

それにしても、この冬の後半は通常では考えられない日々でした。記録的な暖かさに驚いた2月、逆に冷え込んだ3月。1月から3月に向け多少の波はあっても、徐々に気温がゆるむとの思い込みがひっくり返され、桜の開花予想も進んだり戻ったりでした。

気候だけではなく、社会情勢も過去をベースにした推測では対応できそうにありません。「世界は民主的な方に、平和な方に発展してゆく」と思っていたのですが、これも単なる思い込みに過ぎないことが明白になりました。ロシアの隣国への侵略は2年を超え、イスラエルのガザ侵攻は半年以上続き、平和への道筋は見えません。世界中がギシギシと音を立てているような状況の中、最も軽く扱われているのは人命と日常生活のような気がします。

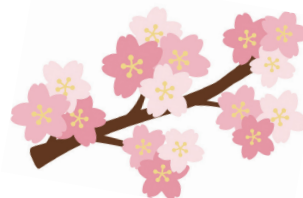
こんな中、本校の生徒達が海外へ向かう活動を支援する試みを始めました。昨年夏韓国へ語学留学に出かけた生徒、冬休みにシドニーへ語学留学に出かけた生徒、自分で計画し行動した二人の生徒の話の間、**「学校が短期留学を企画してくれれば、海外へ行く人はもっと増えるはず。」**と言われた事に力を得て、学校として海外語学研修を推進する方向性を明確にしたところです。この3月、英語漬けの日々を送るためにセブ島へ出かけた生徒達は単に語学の修得にとどまらず、ホームステイを通して多くの得難い気づきもあったようです。家族や親族のかかわりの深さ、宗教行事が学校の日程を規定すること、富の偏在等、帰校後見聞したことを語ってくれました。初めての海外で、自分達だけでトランジットに臨み、日本語を使わない生活をし、多様性を実感した様子が伝わってきました。地球上に暮らす80億を超える人類に思いをはせるとき、互いの価値観の違いを認め合うこと、多様性の尊重こそが平和な世界につながるのだと意を強くしています。若いうちに、世界との出会いのきっかけを作ることを学校の役割の一つと捉え、秋には東海大学ハワイ短大での語学研修を予定しています。コロナ禍によって遅れたことが残念ですが、ようやくスタートです。

校内では、生徒会執行部がウクライナ大使館から5月に講演をしていただく準備をしています。大使館との最初のコンタクトから、交渉、日程の調整まで、全て生徒の手によって行われました。できることをやろうとする、そんな意志を持った生徒達が育っています。東海大学の創立者は「自己実現のための研鑽と同時に、社会のために行動せよ」と高校生に呼びかけました。毎日仰ぎみる「建学の精神」を具現化しようとする生徒達の行動力に喜びを感じる日々です。

ホームページ



インスタグラム



入学式

4月6日(土)桜の蕾も膨らみをみせ、暖かな日が差し込む中、本校の第1体育館にて、第47回入学式を挙行了しました。

新入生は、真新しい制服に身を包み、緊張しながらも堂々と入場をしました。各担任から名前を呼ばれると、それぞれ元気な返事で応えました。また、新入生代表の竹田恋菜さん(蔵王一中)が、これから始まる本校での生活に向け「新入生宣誓」を力強く述べました。

276名の新入生は、各ホームルーム教室に行き、担任の先生と保護者とともに高校生活のスタートを切りました!!



ご入学おめでとうございます。

第1学年主任 鈴木 敏嗣

276名の新入生が新しい制服に身を包んで4月6日(土)に本校の門をくぐりました。ご入学おめでとうございます。この日は5年ぶりにマスクを外し、校歌を歌い、保護者の皆様に教室を招いてクラス開きを行うことができました。長かった感染症対策の日々から一転し、距離を気にせず、お互い素顔で向き合いながらこの学年をスタートできたことをとてもうれしく思います。これから始まる3年間の高校生活がどんなものになるか、新入生の皆さんは期待でいっぱいだと思います。そんな皆さんの気持ちに伝えられるよう、1学年担任団は力を合わせて皆さんをサポートしていきたいと思っています。

中学校までの義務教育の過程を終え、高校生として過ごす3年間はまさに皆さんが大人として自立していくための大切な時間です。3年生になり、誕生日が来て18歳になると皆さんは法律上「成人」になります。大人として本校を巣立っていくまでの3年間、それぞれ夢に向かって勉強に、部活動に励んで下さい。そしていろいろ悩みながら、それを乗り越えて「心」を成長させて下さい。辛い場面があっても傍らには同じように頑張っている仲間がいます。共感してくれる友達がいます。支えてくれる大人がいます。同じ場所と時間を共有し、一緒に成長できるのが全日制の学校のいいところです。東海大山形が皆さんの居場所になってくれるよう願っています。



正しい場所で、正しい方向に、最大限の努力を！

第2学年主任 坂本 雅則

第2学年が282名の生徒諸君とともにスタートします。2年生は、1年生で培った高校生としての土台の上に立ち、学習にしても課外活動にしても、おおいに学び成長することが求められます。また、何かに夢中になることができるのも時間をかけられる2年生のうちです。自分に求められること、自分に必要なことにじっくりと取り組んでみましょう。1年次に学習面や行動面で課題を残した人は、十分に意識して同じ課題が残ることのないようにこれからの1年間を過ごしましょう。



また、秋に控える平和を軸とした修学旅行や、東海大学ハワイ短大での語学研修に向け、高校現代文明論で平和を切り口に多面的に学ぶ予定です。異文化に触れ、歴史を学び、平和とは何かを考え、見聞を広める絶好のチャンスです。事前の学習に多くの時間を予定していますが、現地で得られる情報を増やし、深い学びを得るためのものです。さらに、新聞への投稿という形で、学んだことや感じたことを社会へ発信することにもチャレンジします。

学年には新たに4名の先生方を迎えました。皆さんの努力と成長を全力でサポートしたいと思います。正しい場所で、正しい方向に、最大限の努力を！

最上級生としての自覚

第3学年主任 小原 英通

2023年度の学校活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。今年度も引き続きよろしくお願いたします。

さて、4月6日より3年生283名と共に2024年度の学校生活がスタートしました。3年次は、生活面の基盤である、ルール(規則)、マナー(礼儀)、モラル(日常の善悪)、エチケット(周囲への心配り)をしっかりと把握し、落ち着いた生活を送る中で授業、自主学习、探究学習の取り組みを個々に工夫し、成績向上に努力してほしいと思います。そして最大目標である進路決定に向けて、必要な情報を収集し、目標を定め、自分で切り拓いてもらいたいと考えています。



先にも述べましたが、高校生の義務は、「学習をして自分の進路を自分で切り拓くこと」であり、部活動や趣味特技を中心に今まで生活していた生徒は、ここからの文武両道が人生を変えていきます。また、人は、実力に関わらず、常に初心に返る謙虚さが必要で、心を成長させなければいくら努力しても報われません。学習面はもちろん、部活動においても言えることだと思います。心の成長が、人間を大きく成長させます。自分が成長するために、「今、何をすべきなのか。」を良く考えて行動できるようにしてほしいと思っています。勝負の1年、困難に直面しても諦めずに前進し続けられるように、見守り続けます。生徒諸君の更なる飛躍を期待しています。

2023年度 年間皆勤賞 (旧学年・クラスで紹介)

始業式では前年度の年間皆勤賞の表彰が行われ、旧1学年32名、旧2学年31名が受賞しました。

【2学年】31名

鏡 桃音 (2-1 上山北中)	割野 花音 (2-1 山形六中)	會田 健仁 (2-1 山大附中)	小松 樟吾 (2-2 真室川中)	武田 祥吾 (2-2 天童四中)
秋場 杏 (2-3 山形六中)	小野 優人 (2-3 山形六中)	熊谷 侑馬 (2-3 山形四中)	宮城 侑真 (2-3 山形十中)	阿部 七海 (2-4 山形三中)
庄司 凜 (2-4 山形六中)	山口 芽依 (2-4 宮内中)	高橋 昊 (2-4 蔵王一中)	岡崎もとか (2-5 神町中)	大場 誠斗 (2-5 上山南中)
近野 碧良 (2-5 沖郷中)	三本松聖大 (2-5 清風中)	五十嵐らる (2-6 上山北中)	梅津 花 (2-6 山辺中)	佐藤 夢空 (2-6 山形十中)
秋葉 悠寿 (2-6 上山南中)	荒川 琢斗 (2-6 山形六中)	鈴木 梗太 (2-6 山形三中)	早坂 紀香 (2-7 山形十中)	安食 春平 (2-7 山形七中)
澤田 愛斗 (2-7 山形六中)	武田 悠都 (2-7 山形三中)	仲野 志映 (2-7 河北中)	羽島 玖恋 (2-7 山形十中)	庄司 麻菜 (2-8 上山南中)
矢ノ目千桜 (2-8 葉山中)				

【1学年】32名

坂本 真慈 (1-1 山形五中)	鈴木 楓馬 (1-1 沖郷中)	横山 拓登 (1-1 上山北中)	木村 瑠花 (1-2 山形四中)	深瀬このは (1-2 天童二中)
柴田 好誠 (1-2 山形一中)	原沢 悠生 (1-2 玉村中)	船山 芽生 (1-3 白鷹中)	渡部いずは (1-3 金井中)	石原 柊斗 (1-3 蔵王一中)
菅原 悠真 (1-3 天童四中)	山口 真人 (1-3 山形十中)	香坂 美里 (1-4 金井中)	鈴木 陽斗 (1-4 山形九中)	山川 大輝 (1-4 上山南中)
齊藤 かこ (1-5 山形一中)	鈴木 未羽 (1-5 山形一中)	吉田 凜 (1-5 山形四中)	鈴木 夢叶 (1-5 山形九中)	三浦 颯斗 (1-5 蔵王一中)
櫻井 亜弓 (1-6 山形九中)	武田 沙也 (1-6 上山南中)	柿本 蒼弥 (1-6 山形六中)	草苺 楓斗 (1-6 河北中)	金子 碧瞳 (1-7 陵南中)
高内有明愛 (1-7 山形二中)	紅葉 春輝 (1-7 山形十中)	齊藤 翼 (1-7 山形二中)	田中 蓮 (1-7 神町中)	古頭 拓斗 (1-7 山形六中)
斎藤 もも (1-8 山形九中)	佐藤 恋空 (1-8 山形十中)			

新任教職員紹介

今春より本校に勤務する7名の教職員を紹介します。

<p>おぎの 荻野 章 事務長</p>  <p>今年度、事務部でお世話になりました。普段は1階にある事務室で仕事をしています。生徒の皆さんが学習や部活動に集中して充実した高校生活を送ることができるよう、施設の維持や点検など環境整備に取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>にいぜき 二位関 眞 先生 (国語科)</p>  <p>高校1年生の特進コースを担当し、国語科を担当します。高校生まで過ごした山形に十数年ぶりに帰ってきましたが、以前はなかったコト・変わったモノが沢山あり、非常にワクワクしております。生徒の皆さんもそうした未知の物事に会った際のワクワク感を大切に、様々なことに挑戦してください。よろしくお願いいたします。</p>
<p>わたなべ 渡辺 陸功先生 (数学科)</p>  <p>今年度からお世話になります。よろしくお願いいたします。出身は栃木で、昨年度まで埼玉県にいました。しかし、山形に初めて来たわけではなく、大学での4年間と社会人1年目にこちらの学校に勤めたので、計5年間いました。皆さんが卒業時にこの高校でよかったという気持ちになれるように自分自身全力でサポートします!全力で行きましょう!</p>	<p>こばやし 小林 光夫先生 (国語科)</p>  <p>今年度から国語科を担当します。3月まで中学校の教員をしていました。新たな出合いを大切に、皆さんとともに学んでいきたいと思います。山形市の北から南への通勤になり、渋滞の中での通勤ですが、余裕をもって来たいと思います。春爛漫です。春を満喫しながら、美しい日本語探しを皆さんとできればと思います。よろしくお願いいたします。</p>
<p>さとう 佐藤 朋紀先生 (理科)</p>  <p>はじめまして!今年度から理科教員の一員として、1年生の物理基礎と2年生の化学基礎を担当することになりました。みなさんとの出合いを大切に、この東海大学山形高等学校で、いろいろなことを一緒に学び体験し、楽しみながら共に成長することが出来たらいいなと思っています。何とぞよろしくお願いいたします!!</p>	<p>あきば 秋葉 真由美先生 (英語科)</p>  <p>今年度から英語の指導を担当します。生徒の皆さんとコミュニケーションをとりながら楽しく授業をしたいと考えています。生徒数の多い学校で、全員と話す機会がなかなか取れないかもしれませんが、なるべく多くの生徒さんと話したいと考えています。授業以外でも積極的に話しかけてください。英語の授業では皆さんが意欲的に学習できるように工夫をするつもりです。1年間よろしくお願いいたします。</p>
<p>なかがわ 中川 順菜先生 (地歴科)</p>  <p>今年度から地歴を担当します。生まれ育った山形市で皆さんと関わることがとっても楽しみです。大学を卒業したばかりですが、生徒の皆さんと一緒に沢山のことを学んで成長していくとともに、皆さんのかけがえのない高校生活がより良いものになるように頑張ります!これからよろしくお願いいたします。</p>	

昨年度退職された先生方

伊藤文明事務長 伊藤真也先生(数学科) 福田自然先生(国語科)
 鈴木京子先生(国語科) 相澤 了先生(英語科) 辻 徹先生(理科)

長年、本校の教育活動にご尽力いただきありがとうございました。

編集後記

異常な暖冬となった今冬。桜の開花予想が早まる中、卒業生の鈴木俊さんからは卒業式と入学式に合わせて、それぞれ満開の啓翁桜をいただき、別れと出会いの季節である春の訪れを一足早く感じることができました。今年度迎えた7名の新任の先生、276名の1年生と、教職員・在校生が丸となり、東海旋風を巻き起こしてください。